

# チューリップ

R6、5、10  
発行責任者 横山 真樹

## ～ いじめゼロの学校に ～

4月の全校集会で、みんなの力で国分寺中学校をいじめのない学校にしていきたいと思いますとお話をしました。いじめのない学校にするためには、安心できる場所にすること、お互い信頼し合って生活すること、思いやりの心をもつこと、温かい雰囲気を作ること、認め合って支え合うこと、良いところを探していくこと、このようなことが大切だよとお話しました。1ヶ月が過ぎてクラスや学年、部活動などの雰囲気はどうですか？いじめはなくなるというのを聞くことがあります。でも、最初からそのようなことを言っていたら悲しいじゃないですか。一人一人の心がけ、取り組みで必ずなくなると思います。いじめゼロの学校をみんなで作っていきましょう。

もし辛い思いをすることになってしまったらすぐに相談してください。辛い気持ちのまま学校生活を送る状況になることにはしません。相手には言わないでほしいということと言われることもあります。そうではなく二度と起こらないようにきちんと指導します。必ず守ります。保護者の方にもお伝えして協力していただきます。困ったら必ず相談してください。みなさんの力になります。

また、残念ながら、これはいじめじゃないかなって状況を見かけたら、必ず先生に報告してください。みなさんの言葉では「チクる」ということになるのかもしれませんが、「チクる」ことは決して悪いことではありません。良いことをしています。やられている人を助けるだけでなく、間違いを犯していることを直すチャンスを与えているのです。だから、「チクる」ことはみんなが幸せにつながることなのです。辛い思いをしている人も、報告してくれた人も、間違ったことをしてしまった人も、周りで嫌な気持ちになっていた人も、全ての人を救うことができます。「チクる」ことは良いこと。困ったらぜひ声をかけてください。

## ～ とちぎこころのガイドブック ～

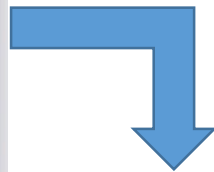
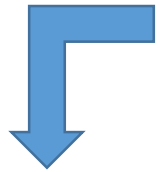
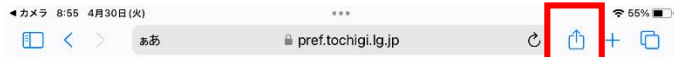
「5人に一人は一生の間に何らかの“こころの病気”にかかる」と言われています。今、こころの病気を抱えている人のうち、10代から発症する人が半数というデータもあります。こころの不調にできるだけ早く気づくことで必要な対処をすることができます。

そこで、中学生のみなさんに心の健康や病気について、正しく理解してもらうためにガイドブックを作成しました。

県からガイドブックが届きました。不安になったり、困ったりしたときに相談できる窓口やストレスのサインを知ることができます。タブレットに保存し、何かあったときは活用してみてください。先生方も相談にのります。

※裏面あり

※チューリップの花言葉は「思いやり」



保存する場所を選んで、  
保存する。